



Music Performance Academy

MPA 短期プログラム生 R.Nさんの体験談 (ボーカル科)

僕は、3週間という短期の留学だったのですが、もう、本当にお話したい事がたくさんあり過ぎてとても書ききれないくらい**濃密で充実**した3週間で過ごさせていただきました。

LA 出発前の僕といえば、たくさんの現実や歌う事への行き詰まりを感じていて、とても窮屈な想いをしていました。音楽を追求すればするほど、様々な問題を抱えて行くことになるのは、ミュージシャンを目指すならば仕方ないことだと思っていましたが、どうやったらもっと歌がうまくなるだろう。。 どうやってこの先音楽を続けていけばいいのだろう。。空回りばかりの毎日です。



しかし、一筋の光を見せてくれたのが、**MPA** であり、様々な**先生や仲間達との出会い**でした。ボーカリストは、皆それぞれ全く違う心の悩みや問題を抱えてると思うのですが MPA の先生である、**Irma "Cuicui" Rangel** や **Billy Mitchell** はその解決策を教えるのではなく、**答えやヒントを心で感じさせてくれる**のです。だから、決して押し付けられるわけでもなく、型にはめられるわけでもなく、自然に自分なりの答えを自分自身で探しに行ける。。。

そんなレッスンのおかげで、出発前に感じていた窮屈な想いが、少し軽くなったのを感じました。一言で留学と言ってしまうと、どこで何を学んだらいいんだろう？ 自分は何を探しているのだろう？と悩んでしまうと思うのですが MPA では、用意された答えをセオリーどおりに教えるのではなく、**本物や、真実を見せること**によって、それぞれ形の違う**答えのヒント**を感じさせてくれるそんな学校だなあと感じました。



いろいろありすぎて、思ったコトのほんの一部しか書けませんでした。MPA に入学して本当に良かったです。そして**絶対戻って来ます！** 2009年11月 R.N